

本カタログに掲載している製品内容は、部品としての品質範囲です。この部品を使用した最終製品の機能・性能・安全を保証するものではありません。

Johnson 連続間仕切り折戸 200RD



扉幅	910mm以下
扉高さ	2740mm以下
扉厚	28~45mm
扉質量	30kg以下 (扉1枚当たり) ※ ¹
製品仕様	□ 2~4枚間仕切り折戸仕様 (天井付け)

※¹ 扉サイズは扉質量を優先して決めてください。

大型のウォークインクローゼットなどに最適な折戸金物。

■特長

- 扉を脱着する際、ワンタッチでローラー、ピボットを取り外せます。
- 下ピボットは扉高さ、傾きを調整できます。

■注意

- 扉開閉時の衝撃に耐えられ、扉質量に対応できる強度を持った枠に取り付けてください。強度のない枠は扉の動きを著しく低下させるばかりでなく、上レール⑨~⑪の脱落などを引き起こすことも考えられ、大変危険です。
- 上レールは必要な長さで切断し、切り粉などが、上レール内部に残らないように除去してください。扉の静かな走行のために切り粉の清掃は重要です。

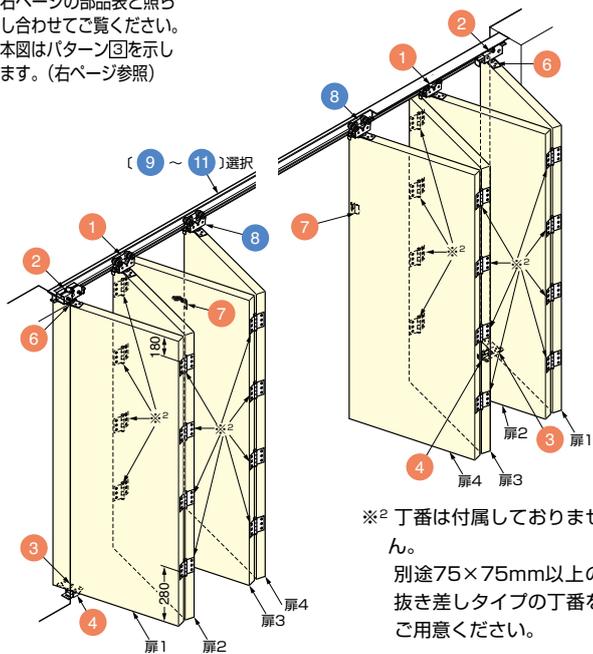
ドアレール金物(建具用)

木扉用

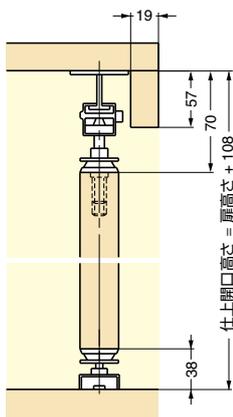
連続間仕切り折戸

■納まり寸法例

丸番号は部品番号です。右ページの部品表と照らし合わせてご覧ください。本図はパターン図を示します。(右ページ参照)



※² 丁番は付属しておりません。別途75×75mm以上の抜き差しタイプの丁番をご用意ください。



■ピボットハンガー②、上ローラー①③の組み込み

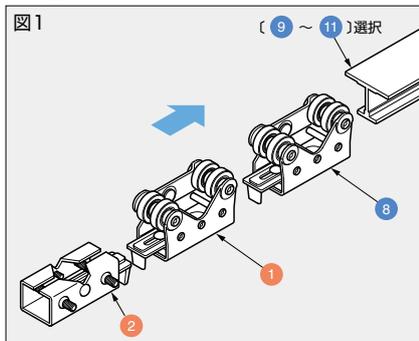


図1のように、上レール⑨~⑪へピボットハンガー、上ローラーを向きや順番に注意して組み込みます。

■上ピボット⑥、上ローラー①③の取り付け

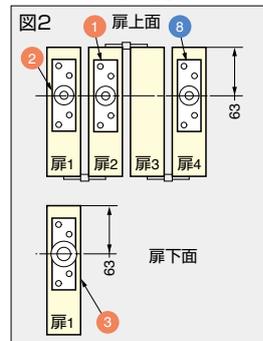


図2のように扉1上面へ上ピボット、下面に下ピボット扉2、4上面に上ローラーのベースプレートを取り付けます。扉厚に対し中心に取り付けます。
注: 本図は取付図であり図2のように扉は納まりません。

■フロアブラケット④の取り付け

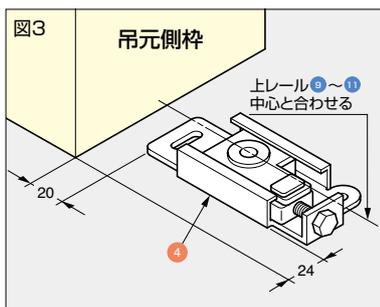
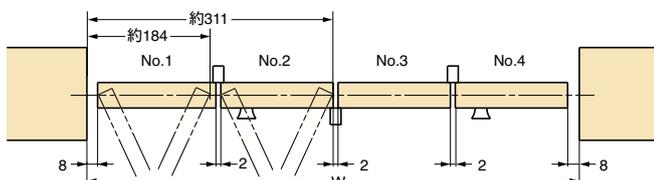


図3のようにフロアブラケットと上レール⑨~⑪の中心を合わせ、枠から20mm (吊元側) 離れた位置に取り付けます。

■開口部寸法 (扉厚が45mmの場合)

開口部間口寸法
4枚扉仕様 W = 扉幅 × 4 + (扉枚数 - 1) × 2mm + 2 × 8mm
6枚扉仕様 W = 扉幅 × 6 + (扉枚数 - 1) × 2mm + 2 × 8mm



輸入品のため、製品改良などにより予告なく寸法や材料の仕様変更を行う場合があります。念のため、現品にてご確認ください。